

# 労働力調査（基本集計）

## 平成30年（2018年）10～12月期平均（速報）

### 結果の概要

#### [全 国]

- ・ 就業者数は6697万人と、前年同期に比べ139万人の増加
- ・ 完全失業者数は163万人と、前年同期に比べ15万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は2.4%と、前年同期に比べ0.2ポイントの低下

#### [地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、全ての地域で増加
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、東海、四国、九州及び沖縄は減少、北海道、北関東・甲信及び北陸は同数、近畿及び中国は増加

- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	2.8%	(0.1ポイント低下)	近 畿	2.9%	(0.2ポイント上昇)
東 北	2.4%	(0.1 〃 )	中 国	2.7%	(0.4 〃 )
南関東	2.3%	(0.5 〃 )	四 国	1.8%	(1.5ポイント低下)
北関東・甲信	2.5%	(0.1ポイント上昇)	九 州	2.6%	(0.3 〃 )
北 陸	2.1%	(0.1ポイント低下)	沖 縄	3.1%	(0.5 〃 )
東 海	1.6%	(0.6 〃 )			

図 1 地域別完全失業率

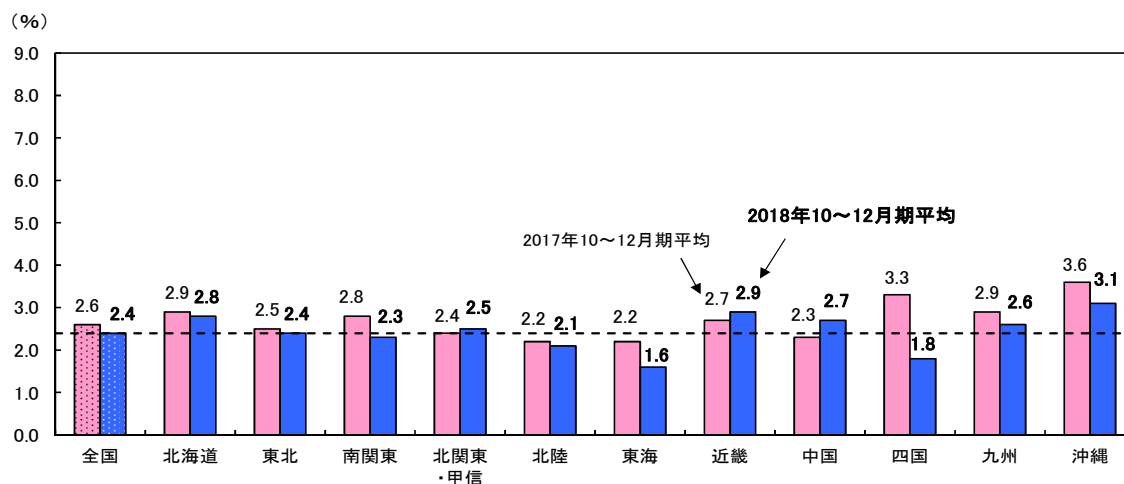


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

